

## 平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

<b>施設名称</b>	浜田市農畜産物加工施設
<b>指定管理者</b>	<b>名 称</b> : 島根県農業協同組合いわみ中央地区本部
	<b>代 表 者</b> : 常務理事本部長 井上 宗治
	<b>住 所</b> : 浜田市黒川町 3741 番地
<b>モニタリングの実施方針・方法等</b>	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地検査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準や事業計画書に示された項目ごとに、具体的な業務の履行状況等についての確認した上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」等を記入しました。</p>
<b>担当部署 (問合せ先)</b>	<b>部 署 名</b> : 金城支所 産業建設課 産業振興係
	<b>電話番号</b> : 0855-42-1233
	<b>E-mail</b> : k-sangyou@city.hamada.shimane.jp

### ■ モニタリングの総合コメント

特産品の開発製造、加工組織の育成を目的とした施設として、平成 7 年度から稼働しています。平成 18 年度から指定管理者制度を導入し、現在、島根県農業協同組合いわみ中央地区本部 (JA) を指定管理者として指名しています。

建設後の運営は、JA への委託、第三セクターによる運営が行われ、和牛精肉加工、JA 各支所の加工グループなどの特産品開発で利用されました。その中から養豚事業者のハム・ソーセージ等の豚肉加工、女性グループの特産品製造が事業化しました。

平成 20 年度において、JA への施設譲渡を前提に第三セクターを解散しましたが、結果的には JA への施設譲渡には至らず、平成 21 年度から指定管理者として施設運営が行われています。

昨年度の利用状況は、前記した豚肉加工事業者と女性グループが主に利用し、それぞれの利用料収入で賄われています。他の利用もあるものの、利用頻度は極めて少ないです。

施設的には、整備後 20 年を経過し、建物の経年損耗はもとより、備え付けの機器類も更新時期を迎えています。また、食の安全といった点では、施設改修や機器類の更新が必要と思われます。

施設譲渡に関して、現利用者への譲渡協議を進めています。

多々課題はあるものの、管理運営にあたっては、例規、法令を遵守し、協定書に基づいて適正に遂行されていることから、総合的に判断し「良好」と評価しました。

### ■ 今後の業務改善に向けた考え方

当施設は、設置目的である特産品の開発から、特定事業者の食品製造に移行している実態から、現利用者への譲渡を積極的に進めています。

<p><b>I 基本的な考え方</b></p> <p><b>①目的、公平性、効果等への所見</b></p> <p>設置目的である特産品の開発販売、事業化という点では、ハム・ソーセージなどの豚肉加工品の製造販売、餅やジャム等の特産品につながっています。特に豚肉加工では、多くの雇用が創出されています。</p>
<p><b>II 業務内容</b></p> <p><b>①事業への具体的取組み方について</b></p> <p>本施設は、特定の者が長期的に利用していることから、利用頻度は高くなっています。それによって、施設運営に必要な経費は、利用料のみで賄われています。豚肉加工については、浜田市のふるさと納税の効果により加工量及び利用時間とも増加しています。</p> <p><b>②施設の運営体制や組織について</b></p> <p>指定管理者及び利用者によって、適切な運営体制が構築されています。</p> <p><b>③適切な事務や経理について</b></p> <p>指定管理者によって、条例等の法令を遵守するとともに、適正な事務手続き、経理がなされています。</p> <p><b>④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</b></p> <p>各種危機事案発生時の危機管理（緊急時、防災時の対応等）や緊急連絡網等が整備されており、附帯設備機器類についても、定期的に業者点検が行われています。</p> <p><b>⑤その他業務内容について</b></p> <p>経費削減の意識啓発のため、施設利用者へ毎年、光熱水費明細書の提示を行っています。</p>

# 施設概要及び実績報告書

## 1 施設概要

<b>施設名</b>	浜田市農畜産物加工施設		
<b>所在地</b>	浜田市金城町久佐ハ 47 番地 5		
<b>開設年月</b>	平成 7 年 4 月		
<b>設置条例</b>	浜田市農畜産物加工施設設置条例		
<b>設置目的</b>	農畜産物の加工を通し、特産品の振興、農畜産物の生産拡大による農業所得の拡大を図るとともに、地域の活性化と雇用の場の確保により、若者が魅力をもって生活できる活力のある農業農村づくりを進めるため。		
<b>施設の概要</b>	<b>敷地面積</b>	1269.67 m <sup>2</sup>	
	<b>延床面積</b>	454.87 m <sup>2</sup>	
	<b>施設内容</b>	食肉熟加工室 食肉加工室 菓子類製造室 ジャムソース製造室 惣菜製造室	
	<b>事業内容</b>	食肉加工品、精肉類、惣菜類、仕出し・弁当類、焼肉のタレ、ジャム類、菓子類、もち類の製造加工等	

## 2 運営実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数	362 日	362 日	362 日
開館時間	8 : 30 ~ 17 : 00	8 : 30 ~ 17 : 00	8 : 30 ~ 17 : 00

## 3 利用実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
延べ利用者数	5,175 人	3,400 人	5,527 人
利用料金収入	4,782,492 円	5,020,000 円	4,852,381 円

#### 4 収支実績（円）

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
利用料金収入	4,782,492	5,020,000	4,852,321
<b>①収入計</b>	<b>4,782,492</b>	<b>5,020,000</b>	<b>4,852,381</b>
事務費	100,000	100,000	100,000
会議費	1,139	2,000	0
通信費	152,138	200,000	162,126
租税費	0	0	0
修繕費	624,821	900,000	335,500
保険料	7,520	8,000	6,500
水道光熱費	3,764,320	3,300,000	3,720,137
消耗備品費	93,131	140,000	39,000
リース料	55,115	80,000	54,984
委託費	0	0	0
施設管理費	303,840	280,000	305,943
雑費	129,382	10,000	128,191
<b>②支出計</b>	<b>5,231,406</b>	<b>5,020,000</b>	<b>4,852,381</b>
<b>③収支差引（①-②）</b>	<b>▲448,914</b>	<b>0</b>	<b>0</b>